

人がつながる田園都市



議会だより

今回の題字は、^{おき} ^だ ^ま ^{りん} **沖田愛梨**さん（甲田小学校6年生）です。



子どもたちの明るい声が待たれる のどごえ公園

議会体制……………	2～3	一問一答	
6月定例会……………	4～5	13人が 市政を問う …	11～17
常任委員会報告…	6～10	あんな こんな	
		地域のかがやき ……………	22



安芸高田市
市議会のページ

第66号

2020(令和2)年8月15日発行

構成へ

2年7月～

応える議会を目指して

議長 山本 優



この度、国会議員の不祥事に係わり、安芸高田市議会も正副議長辞任という不測の事態に陥っております。そのような中、11月末までの残任期間ではありますが、信頼回復、課題の整理、正常化に努めてまいりたいと思えます。皆様のご指導、ご協力よろしくお願いいたします。

第2回臨時会

第2回臨時会を7月3日に開催しました。

議長の辞職許可
先川議長の辞職願

異議なし

副議長の辞職許可
水戸副議長の辞職願

異議なし

予算決算常任委員会

7月3日に開催

予算決算常任委員長の辞任許可

青原予算決算常任委員長の辞任願

異議なし

7月17日付議員辞職

先川 和幸 議員
水戸 眞悟 議員
青原 敏治 議員

議長立候補 所信表明（抜粋）

市長不在の中、執行部との連携もしつかりととって市民のために一丸となつて頑張ります。

また、新市長が選任されましたならば任期までお互い協力して市政に係わっていきたいと思います。

副議長立候補 所信表明（抜粋）

議会は行政の監視機関であり、また建設的なよき協力機関であります。

私は、開かれた議会を目指して、議会改革の先頭に立ち、議長と協力し、中立公平、公正な議会運営につとめる決意であります。

議長選挙

議長立候補者

所信表明会

「立候補者」

山本 優 議員

所信表明を行う

投票結果

投票者数 18名

有効投票数 14票

（開票結果）

山本議員 14票

山本議員当選

議長就任

副議長選挙

副議長立候補者

所信表明会

「立候補者」

金行 哲昭 議員

所信表明を行う

投票結果

投票者数 18名

有効投票数 16票

（開票結果）

金行議員 16票

金行議員当選

副議長就任

常任委員会構成等調査研究特別委員会

委員長 宍戸邦夫
副委員長 芦田宏治
委員 武岡隆文 新田和明 玉井直子
大下正幸 熊高昌三 秋田雅朝

監査委員

石飛慶久

副議長の職務を遂行するとともに議長の補佐役として、議会の公正かつ円滑な運営及び市政の推進に努めてまいります。今後ともご支援、ご指導をお願い申し上げます。



副議長 金行 哲昭

新たな



市民の負託に

道の駅整備調査特別委員会

委員長 芦田宏治
副委員長 新田和明
委員 議長を除く全議員

田んぼアート事業調査特別委員会

委員長 熊高昌三
副委員長 前重昌敬
委員 議長を除く全議員

芸北広域環境施設組合議会議員

前重昌敬 熊高昌三 金行哲昭
山本 優 ー

広島県後期高齢者医療 広域連合議会議員

秋田雅朝

産業建設常任委員会

〈所管〉
産業振興部、建設部、公営企業部、
農業委員会

委員長 熊高昌三
副委員長 芦田宏治
委員 山根温子
前重昌敬
山下正幸

文教厚生常任委員会

〈所管〉
市民部、福祉保健部、福祉事務所、
教育委員会

委員長 秋田雅朝
副委員長 玉井直子
委員 武岡隆文
児玉史則
金行哲昭

総務企画常任委員会

〈所管〉総務部、企画振興部、会計課、議
会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平
委員会、固定資産評価審査委員会、消防本部

委員長 宍戸邦夫
副委員長 新田和明
委員 石飛慶久
塚本 近
山本 優

議会広報特別委員会

〈所管〉市民の皆様へ議会と市政への理
解を深めていただくため、議会の活動状況や
審議内容を広く周知する議会だよりの発行。

委員長 山根温子
副委員長 玉井直子
委員 武岡隆文
新田和明
芦田宏治

議会運営委員会

〈所管〉定例会・臨時会の会期の調整や
日程事項、質問者の順序の調整等、円滑
な議会運営全般について協議、意見調整。

委員長 児玉史則
副委員長 前重昌敬
委員 熊高昌三
宍戸邦夫
秋田雅朝
塚本 近

予算決算常任委員会

〈所管〉
予算及び決算に関する事項

委員長 大下正幸
副委員長 武岡隆文
委員 議長を除
く全議員
※決算審査は
監査委員も除く

可
決

末手当を20%減額

(効果額309万8千円)

%・教育長5% 減額

(効果額150万3千円)

6月定例会

6月定例会を6月9日～26日までの会期で開催しました。

一般会計の補正予算は、予算決算常任委員会へ付託しました。(6～7ページに掲載)

3常任委員会では、付託された議案審査や請願審査を実施しました。(8～10ページに掲載)

本定例会において付議された18議案(議員発議4件含む)について、いずれも原案のとおり可決しました。

一般質問では、13人が市政を問いました。(11～17ページに掲載)

■同意(1件)

副市長の選任

竹本 峰 昭 さん

甲田町下甲立

同意

■同意(2件)

監査委員の選任

木原 張 登 さん

向原町有留

公平委員会委員の選任

上本 和 子 さん

吉田町吉田

同意

■専決処分した

事件の承認(1件)

承認第8号

○一般会計補正予算(第3号)
(新型コロナウイルス感染症
対策補正予算2338万7千
円)

承認

■付託議案以外で可決
された議案の概要

議案第43号

○特別職の職員で常勤のもの
の給与の臨時特例に関する
条例
(市長、副市長、教育長の給
与の減額)

議案第51号

○一般会計補正予算(第5号)
(新型コロナウイルス感染症
対策補正予算8495万9千
円)

新型コロナウイルス対策に向けて

議員報酬 6月の期

市長10%・副市長7 今年度の給与

議案第45号

○副市長定数条例の一部を改正する条例

■討論

■反対討論

児玉・山根

河井議員からの金銭授受が発覚し、市長の進退を含めた責任の取り方が不明確な中、時期尚早である。
山本 二人体制にする明確な根拠がなく、財政的、経費的にも現状では必要ない。

■賛成討論

熊高

二人体制により、財政の厳しさを上回る政策実現に結びつけられると理解し賛成。
新田 今後の業務の効率化には、スキルを持った人材で指示命令が可能な副市長が必要。

■採決

■賛成

武岡 新田 芦田 玉井
前重 石飛 大下 熊高
宍戸 秋田 塚本 金行
青原 水戸

■反対

山根 児玉 山本

賛成多数

請願第1号

○種子(たね)を農家・農民が自家増殖することを原則禁止とする種苗法改定案の取り下げを求める意見書の採択を求める請願書

■討論

■反対討論

新田

成案を得ず、議論を尽くしていない法案に対し、賛否示せず反対。

石飛

育成者権を守り、儲かる農業に向け、取り下げではなく慎重審議の継続を願う反対。

■賛成討論

秋田

許諾制導入は、高齢農業者の負担や地域農業の実態に合わないなど懸念があり、取り下げを求め賛成。

山根

種苗の海外流出は国際法で守り、許諾制は農家の理解を得たものとするため、まずは取り下げを。

■採決

■賛成

武岡 芦田 玉井 山根
前重 児玉 大下 山本
熊高 宍戸 秋田 塚本
金行 青原 水戸

■反対

新田 石飛

賛成多数により採決

議案第50号

○一般会計補正予算(第4号)

■賛成討論

熊高 この予算はコロナ対策など重要な予算であり賛成。

全員賛成

議員発議 (1件)

○種苗法の改正に関する意見書について

■反対討論

新田 石飛

賛成多数

議員発議 (3件)

○議会の議員の期末手当の特例に関する条例
(6月支給の期末手当の額から20%減額)

○地方財政の充実・強化を求める意見書について

○新たな過疎対策法の制定に関する意見書について

すべて全員賛成

な経費を肉付け!!

26億5064万7千円に

最終的な一般会計予算総額 232億1705万7千円)

予算決算常任委員会

6月9日の本会議において審査を付託された2年度一般会計補正予算を6月22日、23日の2日間委員会を開き、慎重に審査しました。

委員長 青原敏治
副委員長 大下正幸
委員 議長を除く
全議員

概要

この度の補正予算は、先の市長選挙に伴い、2年度当初予算で組まれていた骨格予算へ政策的な予算を肉付けする予算が主なもので、通常の補正予算を含めて編成されている。

主な質疑

一般会計

総務部

行政情報等に要する経費について

Q RPA導入調査研究事業はどの程度を目指して調査するのか。

A RPAは民間企業等では最近多く導入が進んでおり、大きな自治体では既に導入している状況もある。本市の業務に照らし合わせ、対応できる業務の洗い出し並びにサンプル的なシステムを構

消防本部

施設改修について

築し、費用対効果等の検証を進めたい。

Q 女性職員用の施設改修工事などでこれまで改善されるのか。また今後も改善の余地があるのか。

A 仮眠室、洗面シャワー室、洗濯スペースの一つのエリアに集中させる環境整備。男性職員と共有しているもの、使にくい場所に点在しているものがあり、これらを一つにまとめることで利便性が高まると思う。今

市民部

第二次環境基本計画について

後追加改修をすることは考えていない。

Q どのような思いで取り組まれるのか。

A 今回の計画は第一次環境基本計画を参考に施政方針に掲げるゼロカーボンシティへ向けた取り組みを盛り込みながら作成していきたい。

ひとくちメモ

○RPA

ロボティック・プロセス・オートメーションの略語で、デスクワーク（主に定型作業）をパソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念。コスト削減やミス削減はもちろん、働き方改革の即効果としても期待される。

ひとくちメモ

○ゼロカーボンシティ

2050年に温室効果ガスの排出量又は二酸化炭素を実質ゼロすることを目指す旨を公表した地方自治体。

当初予算（骨格予算）へ政策的 一般会計予算総額は 2

（7月20日の本会議において補正予算第7号を議決



今年度改修が予定されている
吉田小学校トイレ

■ 教育委員会

トイレ洋式化の改修に
ついて

Q 吉田小学校・向原小学校のトイレ洋式化の改修後の方向性は。

A 小学校のトイレ洋式化はこれで一定の整理ができることになる。来年度以降は中学校の洋式化に着手し、洋式化率の低い吉田中学校か美土里中学校が対象になると考えている。

■ 産業振興部

鳥獣対策アドバイザー
について

Q アドバイザーに地域おこし協力隊員を活用する考えはなかったのか。

A 地域おこし協力隊員は過去に有害鳥獣対策で1名公募し、3年間の任務期間終了後、猟友会の会員として活動いただいている。今回については地域の実情を知った方に取り組んでいただきたいことから地域おこし協力隊員の活用は考えていない。

■ 建設部

多世代同居支援事業に
ついて

Q 現代では核家族が普通であり、多世代同居は少ないと思うが、多世代同居支援事業は要望があったのか。また支援はどのような状況を考えているのか。

A 定住の相談の中に老後は両親と暮らしたい、他の地域に住んでいる親御さんを自分の家へ引き取って同居したいといった補助金を求める声

があった。29年度まではバリアフリーなどのリフォーム補助金で対応していたが現在はない状況であり、新たに多世代同居支援を事業化した。条件は3親等内の親族が同居すること、家屋改修は住居の機能回復または機能向上で、母屋だけでなく納屋も可能であり、市道などを挟んで敷地が離れた住居も対象。また子どもさん等が大学就職のため転出された場合の補助金返還の条件は設定していない。



現在の環境基本計画

総務企画常任委員会

6月12日に委員会を開き、議案5件、意見書1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

○安芸高田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

○安芸高田市副市長定数条例の一部を改正する条例

○財産の無償譲渡について【あじさいネット設備機器】

ほか3件

- 委員長 穴戸邦夫
- 副委員長 新田和明
- 委員 石飛慶久
- 山本 優
- 塚本 近
- 先川和幸

職員の特
殊勤務手
当に關
する条
例の一
部を
改正
する
条
例

■概要

新型コロナウイルス感染症対策に従事した職員に支給する特殊勤務手当について、国の規則に準じて支給できるようにするもの。

■質疑

山本 1日3000円とあるが、1日の場合と1時間の場合もあると思うが。

内藤総務課長 時間ではなく、1日当たりの支給額が決められている。

新田 後から陽性反応が出た場合も支給対象になるのか。

内藤総務課長 事後陽性と判明した場合

も含む。
石飛 消防職員の特
殊勤務手
当につ
いて

■概要

士井消防長 消防職員を含めたすべての一般行政職に該当するため、防疫等特殊勤務手当の特例として整備している。

■質疑

本市の副市長を二人体制にするため、定数を一人から二人に改正するもの。

■概要

山本 二人体制にしなければ対応できないような事業や計画はない。類似団体では一人にされている。

財政状況を鑑みて本
当に必要なのか。ま
ずは機構改革を考
える必要があるのでは。

■質疑

児玉市長 財政健全化等早急に対応しなければならぬものもあり、新たな時代に対してスピード感をもって、迅速かつ丁寧に行財政運営を行うことが必要と考へ提案している。

■概要

塚本 今後は機構改革を見据えた取り組みが必要である。将来的な本市の機構も含めて改革していく必要があると思うが。児玉市長 市民の方々にも理解していただくよう努力する。業務の分担として総務関係と業務関係等、部局を超えた編成も考えておりスキルを活かせるよう取り組んでいきたい。

■質疑

先川 人口が少ないから二人は必要ないということはない。

単なる人数ではなく、
内容の伴った機構改
革も同時に進めてい
ただきたいと思うが。

■反対討論

山本 定数とともに機構改革の提案もあればよかつたと思うが、財政状況も厳しく現在の当市の状況を考え、反対する。

■賛成討論

新田 デジタル化を推進していくためには優秀な人材の確保が必要。様々なことを調達できる権限とそれができる副市長に就任いただき、対外的にも頑張りたい。

財産の無償譲渡につ
いて【あじさいネッ
ト設備機器】

■概要

光ネットワーク設備において、耐用年数の経過するサーバー等の機器をIRU事業者が無償譲渡することで、今後の機器更新費用を負担いただくもの。

■質疑

新たな過疎対策法の制定に関する意見書について

意見書提出決定

文教厚生常任委員会

6月15日に委員会を開き、議案1件、請願1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

○安芸高田市介護保険条例の一部を改正する条例

○甲田町高田原下長屋地区に計画中の安芸高田市甲田町高田原産業廃棄物最終処分場建設許可差し止めに関する請願書

委員長 秋田雅朝
副委員長 玉井直子
委員 武岡隆文
委員 児玉史則
委員 青原敏治
委員 水戸眞悟

介護保険条例の一部を改正する条例

■概要

元年10月に引き上げられた消費税の増収分を財源として昨年度に実施した低所得者の介護保険料に係る軽減措置が2年度から完全実施されることを受け、年間を通じて軽減率を反映した保険料率にするため、条例を改正するもの。

■改正の内容

軽減の対象者は、介護保険第1号(65歳以上)被保険者で、所得段階が第1段階～第3段階の該当者(生活保護受給者及び住民税非課税世帯)。

対象となる方の平

成30年度～令和2年度までの保険料率の推移は下表のとおり。

なお、軽減による保険料率の減収分は国が50%、県が25%、市が25%、それぞれ公費で負担する。

(施行期日)

令和2年4月1日から適用。

■質疑

児玉 市費で1275万円の負担があるが、消費税の増収分で賄われるというところか。

■井上保険医療課長

市費の負担分については一般会計からの繰入金となっており、単独の市費である。

・生活保護受給者及び住民税非課税世帯者に係る年間介護保険料率

保険料段階 (対象者数)	平成30年度	平成31年度(令和元年度)	令和2年度
第1段階 (1,288人) 課税年金収入額+合計所得金額 80万円以下 ※住民税非課税世帯	基準額×0.450 年額 35,100円	基準額×0.375 年額 29,250円	基準額×0.300 年額 23,400円
第2段階 (1,283人) 課税年金収入額+合計所得金額 80万円より多く120万円以下 ※住民税非課税世帯	基準額×0.725 年額 56,550円	基準額×0.600 年額 46,800円	基準額×0.475 年額 37,050円
第3段階 (1,507人) 課税年金収入額+合計所得金額 第1・第2段階以外 ※住民税非課税世帯	基準額×0.750 年額 58,500円	基準額×0.725 年額 56,550円	基準額×0.700 年額 54,600円
第4段階～第11段階	軽減なし	変更なし	変更なし

(基準額：78,000円/年額)

請願

甲田町高田原下長屋地区に計画中の安芸高田市甲田町高田原産業廃棄物最終処分場建設許可差し止めに関する請願書

〔審査結果〕 上記の請願は委員会で引き続き継続審査とした。

産業建設常任委員会

6月16日に委員会を開き、請願1件を慎重に審査し、報告6件を受けました。

（請願審査）

○種子(たね)を農家・農民が自家増殖することを原則禁止とする種苗法改定案の取り下げを求め意見書の採択を求める請願書

（報告事項）

○安芸高田市管理の堆肥センター取組状況について
○鳥獣対策アドバイザーについて

ほか4件

委員長 熊高昌三
副委員長 芦田宏治
委員 山根温子
前重昌敬

大下正幸
金行哲昭

市管理の堆肥センター取組状況について

■概要

市堆肥センターは、美土里、甲田、高宮の3施設あり、畜産農家の家畜から排泄される糞尿を肥料化し農地に還元し、環境の保全及び農地の改良を図り、地域農業の振興を図る施設。

■質疑

大下 地域で竹チッパーを利用しようと思っても移動が大変である。個人で竹を切りたい方はずいぶんおられるので、もう少し利用しやすい状況が作れないか。

中谷農林水産課長

竹チッパーは農林水産課が1台所有

鳥獣対策アドバイザーについて

■概要

現在市で行っている鳥獣被害対策の基本的な考え方は「寄せない」「入れない」「捕まえる」の3つの対策を柱に取り組んでいる。それぞれ

重永産業振興部長

施設を運営するうえでの市の負担状況及び経営状況、目標について説明する機会を持つ。

■質疑

前重 鳥獣被害は地域によって実情が異なるが、鳥獣対策アドバイザーは何名の職員を予定しているのか。

三戸地域営農課長

1名を予定している



竹チッパー作業風景



山中に仕掛けられた箱わな

る。当面、研修や担当者・捕獲班との同行により地域の実情や指導について習得していく方向で活動を始めたい。

大下 アドバイザーがどういう取り組みができるのか不安がある。現在でも捕獲班に獲ってほしいといっても民家が近くにあれば対応できない。害獣をまとめて捕獲する方法を考えていくべきではないか。

三戸地域営農課長

囲いかな等の試験的な設置を含めて取り組みを考えている。

請願

種子(たね)を農家・農民が自家増殖することを原則禁止とする種苗法改定案の取り下げを求める意見書の採択を求める請願書

〔請願者〕 広島県種子条例制定を求める会連合会 代表幹事 竹松 隆司
〔審査結果〕 上記の請願は委員会で採択することとした。

13人が 一問一答 市政を問う

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。

※本人からの申し出により、青原議員の質問は掲載しておりません。

インターネット議会中継 一般質問・本会議をみてください！

〔視聴方法〕

市ホームページ → 安芸高田市議会 → 議会中継

<https://www.akitakata.jp/ja/parliament/>

インターネット回線の状況やYouTube社側のメンテナンス、その他ご利用のパソコン環境などにより、正常に視聴できない場合がありますので、ご了承ください。

新田 職員の時間外勤務を削減し、会計年度任用職員の導入の考えは。
市長 事務の効率化を進め、効果的な配置を含め検討していく。



新田 和明
(無所属)

会計年度任用職員

今後の方向性は

市長／力を活用した行政サービスを提供したい

新田 高齢者の働き方改革について

体験研修の考えは。
市長 民間企業での体験研修は意識改革等を目的とした事例がある。手法について研究していく。
新田 ICTを使用した研修の考えは。
市長 eラーニング研修などICTの活用を行い柔軟に対応する。



期待される会計年度任用職員

新田 高齢者の働く機会への支援体制は。
市長 市に設置の「しごと応援窓口」を活用し、能力や経験を生かせる就労機会を進める。

ホームページについて

新田 学校ポータルサイトの取り組みとして、地域人材の活用は。
教育長 有効な手段だと思ふ。体制づくりを考える。

対策状況と課題は

新型コロナウイルス感染症

市長／お太助フォン等で啓発している
自粛要請で経済活動が厳しい



芦田 宏治 (無所属)

芦田 新型コロナウイルス感染症の現状と課題は。
市長 対策として、お太助フォン等による啓発を行い、医療機関や福祉・子育て関係施設へのマスクや消毒液の支給など



災害対策用プライベートルーム

に取り組んでいる。課題は、自粛要請等により、経済活動の面で厳しい状況。
芦田 集中豪雨などにより、避難勧告や指示が出た場合、避難所は三密状態になり感染リスクが高まる。感染予防対策は。
市長 なるべく多くの避難所を開設することや、パーティションを活用することで避難者同士の間

隔を取り、濃厚接触をできる限り防ぐ。
芦田 児童や生徒の精神面のケアや感染予防のハード面の対策等で教職員の負担が増えてきている。学習補助員の採用は。
教育長 15名から20名位の学習補助員、スクールサポートスタッフを要請し、教職員の負担軽減に取り組みたい。

自主防災組織

新型コロナウイルス防止対策を加えた活動支援は

市長／支援に取り組む



宍戸 邦夫 (無所属)

宍戸 自主防災組織活動に新型コロナウイルス感染症防止対策を加えた組織活動支援が必要では。

市長 コロナウイルス対策を含めて活動ができるよう啓発・周知、補助金あるいは職員の出遣などの支援に取り組む。

過疎法について

宍戸 新たな過疎法制定に向けた動きがある中で、市として

の対応は。
市長 人口減少率によつては、過疎地域から外れることになり、国の過疎対策としての支援が受けられなくなる。引き続き国・国会議員への



拡充が求められる自主防災組織 (平成30年7月撮影)

要望活動に力を注ぐ。

新市長と職員の意思疎通について

宍戸 まちづくりの基本的な考え方について、十分な説明と、職員の理解を得る取り組みが、いま必要ではないか。
市長 政策課題に対して職員と一丸となった取り組みになるよう努める。

金行 人口減に対する基本的な考えは。
市長 未来を担う子供の教育、子育て環境の整備、地域産業

人口減対策

金行 市民の協力を得るための危機管理における情報発信の在り方について。
市長 市独自のお太助フォンをはじめ、先月開設したLINEを活用する。また私の声でお伝えする。



金行 哲昭 (無所属)

情報

新型コロナウイルスの情報発信は

市長／私自身の声でもお伝えする

を発展させるための支援を考える。
金行 財政の健全化についての考えは。
市長 不要不急の事業の見直し、さらなる行政改革への取り

国民のみなさま向けの情報		
<p>健康や医療相談の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染予防のために 医療の相談 相談窓口 	<p>くらしや仕事の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 支給実績 生活を支えるための支援のご案内 お困りごと別の情報 	<p>国内の発生状況など</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内の発生状況 海外への状況 参考資料
政府の取組等		
<p>政府の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な方針 新型コロナウイルス感染症対策本部 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 緊急事態宣言・緊急事態解除宣言 経済対策・補正予算など 医療機関の支援 	<p>感染拡大防止と医療提供体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染状況の把握 感染症・疫学情報センター 医療機関の情報支援システム (G-MIS) 感染症等の情報総覧等 (H-R-SYS) 接触確認アプリ クラスター対策 水際対策 治療薬、ワクチン等の開発 医療のお仕事 (Key-Net) 関連情報 	<p>Q&A、自治体・医療機関・福祉施設向け情報等</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスに関するQ&A 自治体・医療機関・福祉施設向け情報 報道発表資料 意見資料・リーフレット・動画

新型コロナウイルスに関する厚生労働省のホームページ

検察庁法

金行 検察庁法の改正案見送りにかかる市政市民への影響は。
市長 法案改正への答弁は控えるが、公務員の定年延長は動向を注視している。

組みにより、持続可能な行財政運営を基本とした計画が必要と考える。

市長 産直棟は小規模農家等の多様な担い手の活躍の場として位置付けており、農業振興に係る基本計画の必要性は認識している。早い時期に地産地消も含めた振興計画の策定を検討したい。



秋田 雅朝 (無所属)

新たな地産地消行動計画の策定で農作物生産の振興を
 市長／地産地消も含めた農業振興計画の策定を検討

秋田 確実な実施が市民生活の向上に繋がると認識するが、取り

第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略

模農家等の多様な担い手の活躍の場として位置付けており、農業振興に係る基本計画の必要性は認識している。早い時期に地産地消も含めた振興計画の策定を検討したい。



地産地消の拠点となる道の駅「ベジパーク安芸高田」の店内

その他の質問

○高齢者・障害者福祉の推進について
 ○小学校英語教育のサポーター配置は

市民への影響と対策は

市長／各種支援策、市独自の支援を行う

新型コロナウイルス禍



玉井 直子 (無所属)

玉井 新型コロナウイルス禍による市民への影響は。
市長 特に営業やイベント等の自粛、事業所の休業等は収入の減少に直結しやすく、家庭の経済的負担となったこと。子



支援情報の一部

育て世帯では、学校の休業に伴う子どもの日常生活、教育、健康管理など大きな負担となったことと思う。
玉井 影響を受けた市民への各種支援策市独自の支援策の活用状況と今後の対策は。

としては臨時特別給付金を約1600世帯へ6月末までに支給済み。市独自の取り組みで子育て応援商品券約3900人分を配布し、子育て世帯への支援と地域経済への消費喚起を図る。
市長 市民一人当たり10万円の特別定額給付金については受付以来95%の給付完了。子育て世帯に対し
(その他の質問)
 ○学校再開後の状況
 ○フレイル予防の推進

まちづくりと財政

目指すまちづくりに向けて

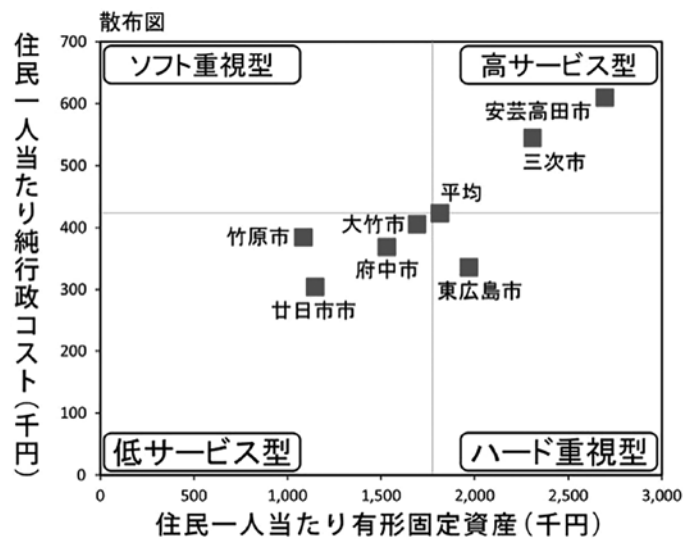
市長／市民との対話による理解と協力により、一体となって進めることが大切



山根 温子 (無所属)

への市民の理解は。
市長 しっかりと現状を市民に説明しながら健全化を進める。
山根 市内32の地域と振興組織が、根拠と

山根 市民の生命と暮らしを守るためにも、市の財政が健全であることが求められるが。
市長 厳しい財政状況は今後も続くと思われ。適正なサービスを基本とし、財政健全化につなげる。また市有財産の売却による財源確保や公共施設の統廃合による施設の有効活用などもスピード感をもって積極的に実施。
山根 施設の統合等



資産が整備され、高サービス型の安芸高田市。右上の位置が続くと財政はさらに厳しく!!

なる条例や要綱などで位置づけされていない事は大きな問題。地域で生き、地域で支えあえる組織をしっかりと位置づけし、協働のまちづくりを考えることは。
市長 過去の経緯も調査し、今後どのように取り組むことができるか考える。

石飛 この計画区域内のある地点の固定資産税評価は、平成8年度と比較して半分以上である。用途指定に変化があると推定するが。

市長 土地評価の低下は、時勢によるもの。用途変更は、慎重な対応が必要。

石飛 県の吉田都市計画区域の整備、開発及び保全の方針と、本市町マスタープランに関する基本的な方針の連携調整

吉田都市計画区域について

都市計画税を導入 都市計画基金を創設 着実な事業推進を

市長／課税対象者の理解を得られる環境でない



石飛 慶久 (無所属)

の現状は。

市長 公共下水道を整備するための都市計画としている。

石飛 都市計画税を導入。都市計画基金を創設。着実に事業



住民の理解は？

を推進する手法は。

市長 都市計画税は、道路や公園、下水道などの都市計画事業に要する費用に充てる目的税である。課税対象者の理解を得られる環境でない。

(その他の質問)

○企業版ふるさと納税を利用して

山本 八千代図書館にはサロン、いすやテーブルがない。利便性を考慮した施設整備をしていただきたいが。

市長 前より狭くはなっているが、ホール前のホワイエで閲



山本 優 (無所属)

支所移転に伴う図書館の充実

市長、教育長／引き続き協議をしていく

図書館の整備

覧できるように配慮している。

教育長 必要な明るさ、机やいすを用意し、隣の会議室も利用できるよう配慮している。

山本 勉強し、本を読み学習できる環境を作る必要があるが。

教育長 移転前より利用者が約200名減となっている。皆さんや子ども達が使



ホワイエの現状

いやしい図書館になるよう努力する。

山本 元の場所に戻してほしいという意見もあるが、図書館としての施設整備が基本だと思うが。

市長 現在の場所でも機能の充実を図るべく協議したい。

教育長 皆さんが使いやしい図書館となるよう努力する。

人材確保の取組で、10名の退職者が出ている市社協への対応は

副市長／業務が適正に運営されているか検証していく

地域福祉計画



前重 昌敬 (無所属)

前重 福祉、介護人材の確保等の取り組み内容で、市は事務局を担う社会福祉協議会に対し、人件費補助を行うとあるが、昨年度法人部門で5名、在宅福祉部門で5名退職者が出てい

る中、市としての対応について。
副市長 社会福祉協議会は独立した法人であり、内部的なことまで対応はできないが、市が委託している地域福祉を担う色々な業務が適正に運営されるのか、しっかりと行政も検証させていただく。



退職者が出ている中、市地域福祉計画の取り組みが問われる市社会福祉協議会

前重 第三者委員会を設置して調査し、改善を促していただくことはできないか。
副市長 あくまで外郭団体である社会福祉協議会へ第三者委員会に基づいて、そこを検証させる指導は難しい実態があると考ええる。

授業時数確保

中学校3年生の高校受験への影響は

教育長／分散登校でも学習時間を確保する



児玉 史則 (無所属)

要な位置づけにすることが必要では。
市長 県とも連携しながらトツプランナーとして走っていくよう頑張っていく。

児玉 コロナの影響で当市の学校だけ休校を余儀なくされた場合の対応は。
教育長 現在460台のタブレットを保有しており、家庭での活用を考える。インターネット環境の整っていない家庭にも行政で対応する。

デジタルトランスフォーメーション

児玉 デジタル戦略を総合計画の中で重

児玉 9月からマイナンバーカードを保有していれば25%の

マイナンバーカード



マイナンバーカードの見本 (総務省ホームページより)

ポイント還元がある。普及率向上が必要では。
市長 本庁、支所も含め体制を整える。

財政健全化

児玉 コロナの影響で財政は厳しくなることが予想されるが、収束後に向けたビジョンが必要では。
市長 財源確保に向け、過疎対策法の継続的な支援要請、人員管理、公共施設の統廃合、事業見直しを進める。

熊高 地域振興組織の今後の在り方について、振興会とのワークショップは今後重要となると思うが。

市長 地域の皆さんと行政が一体となつて地域課題に取り組みするための共通認識を持つことは重要。

熊高 議会と首長の関係性は、双方の持つ情報共有が重要と考え、議員の持つ地域に根差した多様な情報と、国、県等、



熊高 昌三
(無所属)

住民自治

振興会組織の 今後は

市長／地域の皆さんと
行政の一体化を

政策の最先端情報を持つ首長の情報を共有することが重要ではないか。

市長 議会、首長とも直接選挙で選ばれた住民を代表する機

関として、情報を共有した中での政策協議が重要である。また、地域情報の拠点である支所機能は必要な情報拠点であると同時に、人口減の中で適正な組織体制も検討していく。

(その他の質問)

○新市建設計画は
○コロナ後の市は



各地域振興会のワークショップ開催

中国市議会議長会 議員表彰

議 員	28年	:	青原 敏治	
議 員	12年	:	穴戸 邦夫	
議 員	8年	:	山根 温子	
正副議長	3年	:	先川 和幸	水戸 眞悟

※令和2年4月23日の中国市議会議長会定期総会（書面会議）で表彰
令和2年5月20日の全員協議会で表彰伝達

可
決32億1114万2千円追加
億704万8千円)

○歳出

(単位：千円)

事業名	金額(区分)	金額(事業)	備考
① 特別定額給付金	2,863,573	2,862,810	[特別定額給付金給付事業費] ○特別定額給付金 会計年度任用職員 等
		763	[人事管理事業費] ○会計年度任用職員社会保険料
② 感染拡大防止と医療体制の支援	13,994	925	[電算システム事業費] ○web会議システム使用料及び備品
		638	[地域情報化推進事業費] ○オンライン診療体制整備におけるお太助フォン設置業務等
		100	[災害対策費] ○ホームページ等掲載情報の外国人向け翻訳手数料
		2,033	[庁舎管理費] ○飛沫感染防止対策フィルム設置 ○分散勤務に対応する電話機増設 等
		183	[介護保険事業費] ○お太助フォンによるラジオ体操動画配信
		330	[保健衛生総務管理費] ○吉田総合病院助成金
		2,149	[消防資機材整備事業費] ○オゾンガス発生装置
		1,246	[情報教育推進基盤整備事業費] ○テレビ会議 web カメラ・ヘッドフォン ○ビデオカメラマイクセット
		1,581	[小学校施設・設備等管理整備事業費] ○甲田小学校校舎手洗場新設工事
		400	[幼稚園管理運営事業費] ○空気清浄機
		4,409	[その他] ○マスク 手消毒液 等
③ 市内中小事業者等の事業及び雇用の継続と地域経済の維持	266,930	300	[生活路線確保対策事業費] ○甲立駅乗車券類発売業務支援補助金
		1,641	[生活困窮者自立支援事業費] ○生活困窮者住居確保給付金
		88,440	[外郭団体等運営指導事業費] ○観光振興施設支援補助金
		175,600	[商工業振興事業費] ○広島県感染拡大防止協力支援金負担金 ○事業継続応援給付金
		949	[給食センター運営事業費] ○臨時休業に伴う学校給食費返還等事業補助金
④ 子育て世帯の生活支援	75,785	128	[子育て支援センター運営費] ○ファミリーサポートセンター利用費補助金
		32,657	[子育て世帯臨時特別給付金事業費] ○臨時特別給付金 等
		43,000	[商工業振興事業費] ○子育て支援応援商品券発行事業補助金
⑤ その他	△ 9,140	△ 5,600	[観光振興事業費] ○神楽甲子園実行委員会補助金 ○神楽甲子園民泊受入協議会補助金
		△ 3,540	[国際交流事業費] ○海外派遣参加助成金
歳出合計	3,211,142	3,211,142	

2年度

新型コロナウイルス感染症対策として (予算総額217)

第1回臨時会

第1回臨時会を5月13日に開催しました。

主な質疑

■ 総務部

Q 特別定額給付金の通知書はいつ頃送付する見込みなのか。

A 5月11日に郵便局に持ち込み、3日間かけ順次配達される状況と伺っている。

Q オンライン診療の体制はいつからなのか。

A 予算化しているのは4医療機関で、モデル的な事業を進めていきたいと考えている。

■ 企画振興部

Q 甲立駅乗車券類発売業務支援補助金の30万円の算定根拠は。

A 新型コロナウイルス感染拡大で収入が激減し

たことで、人件費総額の助成を予定していたが、業務時間縮小の状況もあり、8割程度の月10万円を3か月間で30万円計上している。

■ 福祉保健部

Q 吉田総合病院は感染症の指定医療機関ではないが、サポートとして予算計上されているのか。

A 吉田総合病院、医師会、介護現場、福祉職場と協議し、またアンケート等も行い、支援の必要なものに対応している。

■ 産業振興部

Q 事業継続応援金の対応について伺う。

A 前年対比30%以上売り上げが落ち込んでいる中小企業、小規模・個人事業者が対象。今後事業を継続していく強い考えがあることを条件とし、25万円を給付するものである。ホームページ等に掲載し、早く給付ができる

よう考えている。

■ 教育委員会

Q ウェブ授業の現状と、今後の考えを伺う。

A 学校によっては、子どもたちに元気を与えるような動画配信をホームページにアップしていることを確認している。各家庭のインターネット環境等の格差を踏まえながら、ウェブ学習等について検討していく。

Q コロナ禍による子どもたちへの影響とコミュニケーションスキルの状況について伺う。

A 気になる家庭については子育て支援課とタイアップし、家庭の状況を把握している。新型コロナウイルスによる学校休業等で運営委員会が開けない状況である。



本会議の議決風景

2
年
度

新型コロナウイルス感染症対策として 4億6404万1千円追加 (予算総額 232億1705万7千円)

可
決

第3回臨時会

第3回臨時会を7月20日に開催しました。

予算決算常任委員
会委員長報告
(抜粋)

一般会計補正予算第7号の主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策として、消費の喚起と生活支援を目的とした「三矢の里プレミアム付商品券発行事業に要する経費、観光施設、飲食業者、旅行者などを支援するため、観光業等支援事業に要する経費、GIGAスクール構想推進による小中学校一人一台端末整備事業をリースから一括購入に見直したことなどである。

承認 (2件)

○専決処分した事件の承認について
〔令和2年度安芸高田市一般会計補正予算(第6号)〕市長選挙に関する費用を追加するもの。(1741万円)

承認

○副市長の退職申出に対する議会の承認について

議案 (1件)

○一般会計補正予算(第7号)
(新型コロナウイルス感染症対策補正予算4億6404万1千円)
※予算決算常任委員会へ付託

可決

議会のうごき

議会のうごき 4月～6月の議会の主な活動状況

4月

- 9日 議会広報特別委員会
- 13日 全員協議会
議会運営委員会
- 20日 全員協議会
常任委員会構成等調査
研究特別委員会
- 24日 議会広報特別委員会

5月

- 8日 議会運営委員会
- 11日 議会運営委員会
- 13日 第1回臨時会
予算決算常任委員会
- 20日 全員協議会
田んぼアート事業調査
特別委員会
常任委員会構成等調査
研究特別委員会
議会運営委員会
- 28日 全員協議会

6月

- 2日 議会運営委員会
- 9日 第2回定例会(開会)
議会運営委員会
議会広報特別委員会
総務企画常任委員会
文教厚生常任委員会
産業建設常任委員会
- 12日 本会議(一般質問)
- 15日 本会議(一般質問)
- 16日 本会議(一般質問)
- 17日 本会議(一般質問)
- 18日 本会議(一般質問)
- 19日 本会議(一般質問)
全員協議会
常任委員会構成等調査
研究特別委員会
- 22日 予算決算常任委員会
- 23日 予算決算常任委員会
議会運営委員会
- 26日 第2回定例会(閉会)
全員協議会
議会広報特別委員会
議会運営委員会
- 30日 議会運営委員会

2年第3回定例会は9月上旬から開会を予定しています

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

令和元(平成31)年度 政務活動費収支報告

条例に基づき、議員の調査研究・活動に要するために必要な経費の一部が交付されます。安芸高田市では、議員個人に月額3万円交付されています。

14名に504万円を交付 294万円を支出 210万円を市へ返納

(単位：円)

氏名	交付額	支出額	支出内訳				残余金 (返納額)
			調査研究	研修費	要請・ 陳情活動費	資料購入費	
新田 和明	360,000	95,830	3,350	0	54,750	37,730	264,170
芦田 宏治	360,000	353,991	2,285	307,060	0	44,646	6,009
玉重 輝吉	—	—	—	—	—	—	—
玉井 直子	360,000	260,248	86,630	122,726	0	50,892	99,752
山根 温子	360,000	314,599	86,680	208,479	0	19,440	45,401
前重 昌敬	360,000	267,378	52,316	124,532	0	90,530	92,622
石飛 慶久	—	—	—	—	—	—	—
児玉 史則	—	—	—	—	—	—	—
大下 正幸	360,000	39,876	0	0	0	39,876	320,124
山本 優	360,000	143,578	44,330	51,248	0	48,000	216,422
熊高 昌三	360,000	360,000	74,037	107,407	0	179,520	0
宍戸 邦夫	—	—	—	—	—	—	—
秋田 雅朝	360,000	229,396	86,580	111,340	0	31,476	130,604
塚本 近	360,000	126,456	86,580	0	0	39,876	233,544
金行 哲昭	360,000	341,988	0	300,720	0	41,268	18,012
青原 敏治	360,000	146,306	0	51,396	53,558	41,352	213,694
水戸 眞悟	360,000	177,626	94,310	51,840	0	31,476	182,374
先川 和幸	360,000	82,872	0	51,396	0	31,476	277,128
合計	5,040,000	2,940,144	617,098	1,488,144	108,308	727,558	2,099,856

(※支出内訳には、自己負担による支出額も含まれます。)

地域のかがやき

吉田 特別養護老人ホーム 百楽荘新築移転



新百楽荘竣工式 (6月20日)

八千代 子どもも参加 きれいになりました



マイロード作業 (5月17日)

美土里 自肅後初の大会で優勝 目指せ県大会



美土里少年野球クラブ (7月11日)

高宮 子ども会と地域で花の苗植え



旧来原小学校体育館前 フラワースタンド
(6月28日)

甲田 「おはようございます」の 元気な挨拶



登校風景 (7月2日)

向原 無病息災を祈って



国貞山神社の夏祭 (7月5日)

編集後記

西日本豪雨から丸2年が過ぎました。広島県では149人(災害関連死40人を含む)の方が犠牲になりました。

本市におきましても2名の方が亡くなられ、1名の方が未だ行方不明のままです。改めて亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、未だ行方不明になっておられます方の一日も早い発見を願うものであります。

災害から自らの命を守るためにも普段から避難場所や避難経路の確認、また非常持出品の準備など、いざという時に備えておくことが大切です。

(武岡 隆文)

△発行責任者△

議長 山本 優

△議会広報特別委員会△

委員長 山根 温子
副委員長 玉井 直子
委員 武岡 隆文
新田 和明
芦田 宏治